

学校だより 「花里の子」

令和5年度 第18号

伊丹市立花里小学校長

小木曾 笑子

良い年末年始をお迎えください!!

1年で一番長い2学期も今日で終わりです。運動会の練習に始まり、音楽会、校外学習と忙しく過ごしている間に82日間の2学期が終了しました。子どもたちのがんばりは、私たち見ている大人に笑顔と元気を与えてくれました。また、保護者の皆様や地域の皆様からの温かい言葉で、子どもたちと本校教職員は達成感を味わうことができました。様々な面からのご支援ありがとうございました。

インフルエンザは、まだまだ予断を許さない状態です。健康に気をつけ、良い年末年始をお迎えください。

終業式には、宮沢賢治さんの『雨ニモマケズ』を読みました。今回は、6年生の群読による読み聞かせです。

この詩で語られている人物は、「自分を律し真面目で、他人に対し優しい気持ちを持つだけでなく、実際に行動し、挫折しそうになっても、前を向いて歩いて行く人」と解説されています。

詩には「東に病気の子もあれば 行って看病してやり」「西に疲れた母あれば 行ってその稲の束を負い」…とあります。詩の最後が「そういうものに わたしはなりたい」と締めくくられていることから、作者 宮沢賢治の理想の人物像が表現されていると考えることができます。

この詩をとおして、子どもたちには、自分がどのような人になりたいかを考えてほしいと思っています。「強く やさしく たくましい 花里の子」という答えが返ってきそうですが、それがもう少し具体的になると嬉しいです。



家族の一員として 自分の仕事をもちましよう

年末年始は、家の中にお仕事がたくさんあります。特に大掃除。花里の子どもたちは、みんなお掃除が大好きです。毎朝、ボランティアで落ち葉の掃除をしてくれた子どもたちがたくさんいました。おうちでも、きっと戦力になるはずです。思い切って、何か1つ仕事を任せていただけると嬉しいです。

2024年甲辰の年



正式な干支でいうと、2024年は、甲辰の年です。十干の最初である「甲」は、「命のはじまり、ものごとの始まり」を意味します。また、中国の歴史書『漢書 律曆志』によると十二支の5番目にあたる「辰」は「陽の気が動き、草木がなびいて大きく成長して、形が整っている様子」という意味だそうです。これらのことから、2024年は、上昇し勢いを増しながらぐんぐんと成長していく年になると考えられます。2024年も一人ひとりが輝く1年となるよう、みんなで頑張っていきましょう。

第17回ビルメンテナンス子ども絵画コンクール 学校賞受賞しました！

夏休みに「未来のおそうじ」をテーマに絵を描きました。350人以上の子どもたちがチャレンジしてくれました。その結果、何と「学校賞」をいただくことができました。花里小学校は、人数で他校と競うのは難しいのですが、今回は子どもたちの「ものを大切にしよう」という気持ちが他校を上回ったようです。賞品は、①自由筆5本②ラバーパップ洋式(小)5本③スポンジクロス500枚④筆とちりとり5セット⑤洗剤1セットです。

3学期は、これらを使って、学校をピカピカにしましょう！みんな、ありがとう！！



Merry Christmas!!

クリスマスツリーに飾りがつきました。
子どもたちにとってHAPPYな年末年始が訪れますように



卯



辰

1月

行事予定

1月の行事予定は、
GoogleClassroomにて
配信しています。